

令和5年度学校評価（生徒・保護者）

さいたま市立指扇中学校

保護者からお寄せいただいたアンケート、生徒からのアンケートの結果を、まとめさせていただきました。この結果を活かし、次年度もさらによりよい教育活動が実施できるよう、教職員一丸となって取り組んでまいります。また、信頼性のある学校評価となるよう今後も検討、改善してまいりますので、更なるご理解とご協力をお願いいたします。

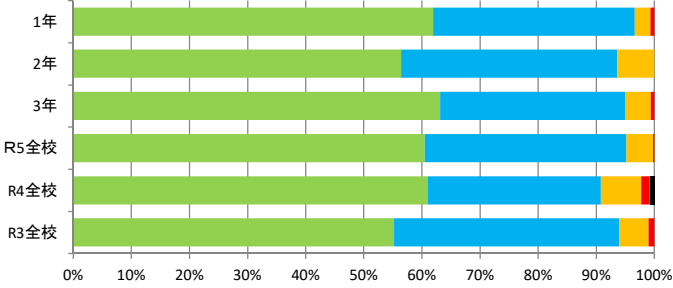
※今年度は、ペーパーレス化の観点からWeb上での公表といたしました。

1年 147 2年 156 3年 160

1年 96 2年 112 3年 89

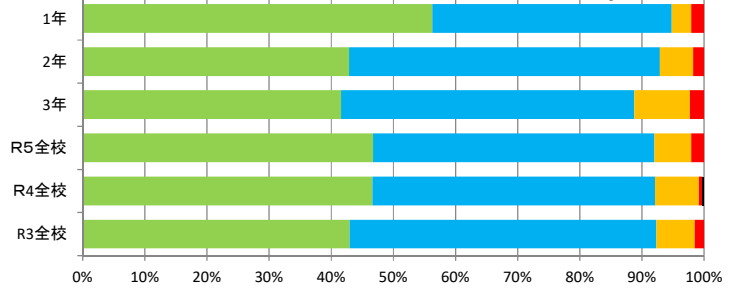
1. 学校は楽しいですか。

■ A ■ B ■ C ■ D ■ 無答



1. お子さんは、楽しく学校生活を送っていますか。

■ A ■ B ■ C ■ D ■ 無答



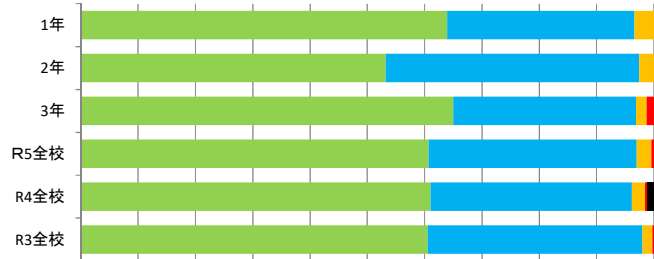
2. 先生方の指導を信頼できますか。



2. 学校のお子さんに対する指導について、信頼できますか。



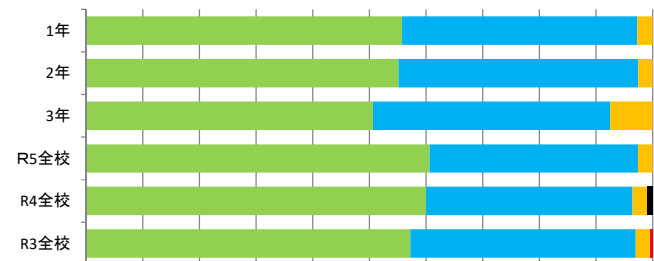
3. 先生方はあなたのよさを理解し、大切にしていますか



3. 学校は、お子さんを理解し、その良さを大切に伸ばそうとしていますか。



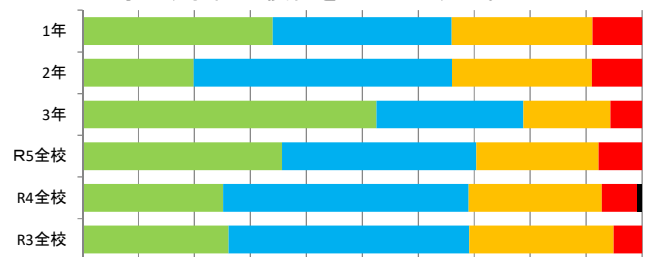
4. 授業はわかりやすいですか。



4. お子さんは、学校の授業はわかりやすいと言っていますか。



5. 家で、予習や復習をしていますか。



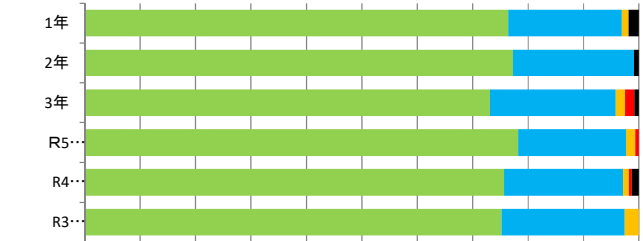
5. お子さんに、家で予習や復習をするよう、声をかけていますか。



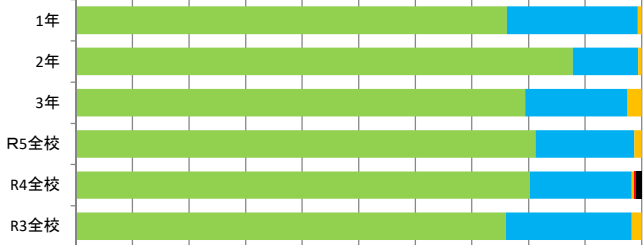
6. 学力アップ問題など、基本問題に真剣に取り組んでいますか。



7. 「おはよう」「ありがとう」「はい」「ごめんなさい」が自然に言えますか。



8. 学校生活の約束事を守っていますか。



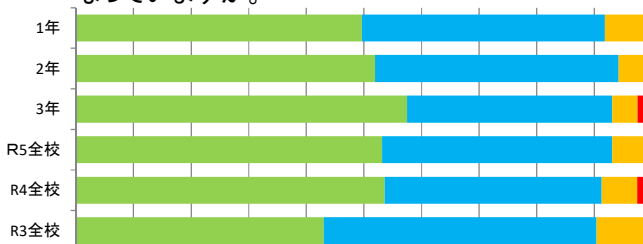
9. 学校行事や生徒会活動、部活動に熱心に取り組んでいますか。



10. 給食は好きですか。



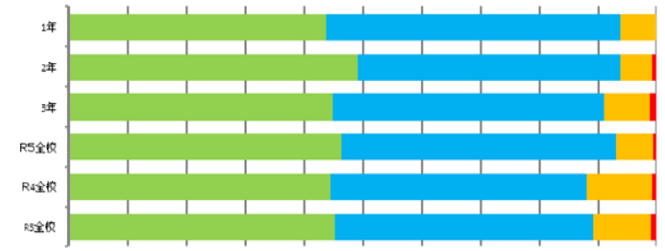
11. 様々な体験活動は、自分の生き方の参考になっていますか。



12. 地域の祭りや行事、ボランティアなどに参加していますか。



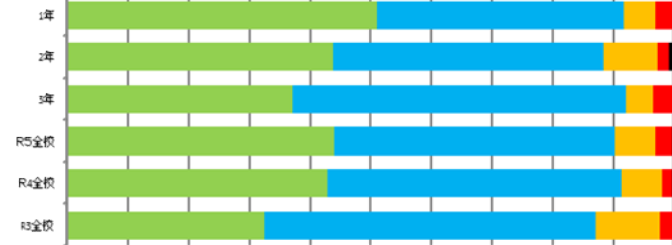
6. お子さんと、お子さんの将来について話し合っていますか。



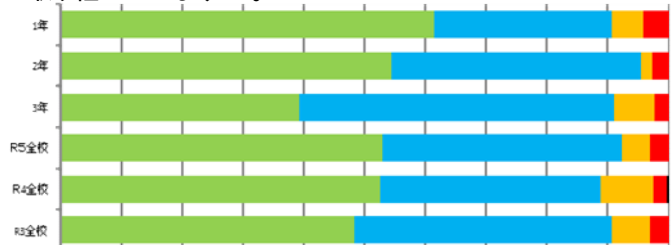
7. お子さんは「おはよう」「ありがとう」「はい」「ごめんなさい」が自然に言えますか。



8. お子さんは、生活面で安定し、落ち着いた学校生活を送っていますか。



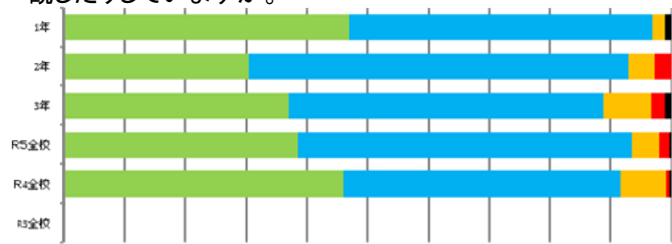
9. お子さんは、学校行事や生徒会活動、部活動に熱心に取り組んでいますか。



10. 学校は、花のあふれるきれいな環境になっていますか。

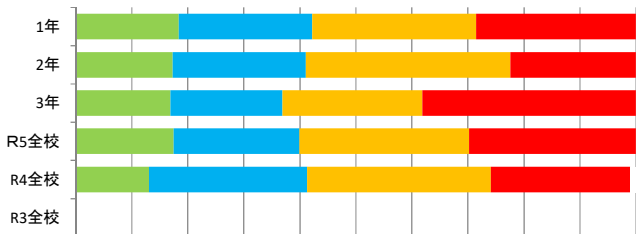


11. ご家族は、学校行事やPTA活動などに参加したり、参観したりしていますか。



12. ご家族は、地域の祭りや行事などに行きますか。

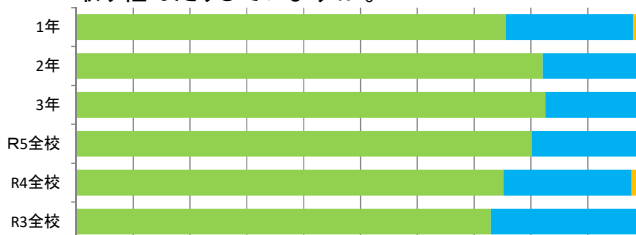




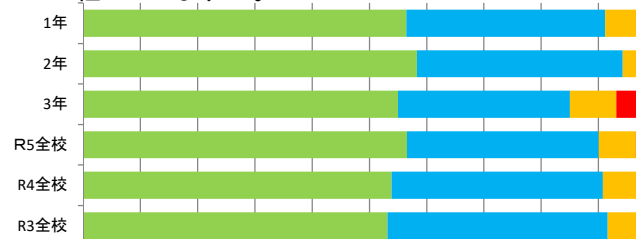
13. 先生方は悩みや困ったことを相談した時、親身になって応じてくれますか。



14. 学校のことを大切にしたり、清掃に真面目に取り組んだりしていますか。



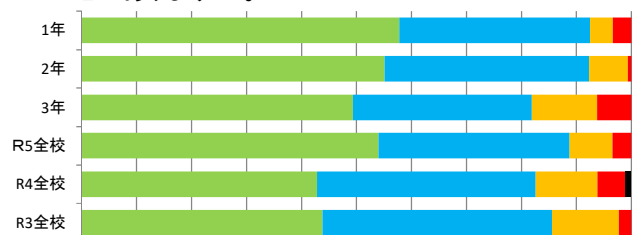
15. 小学校や他校生徒との交流に、真剣に取り組んでいますか。



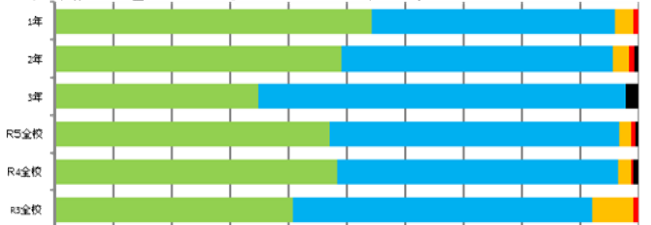
16. 学校からの連絡や配布物を家族に届け、学校でのできごとを話していますか。



17. 指中生として、自信を持って取り組んでいることがありますか。



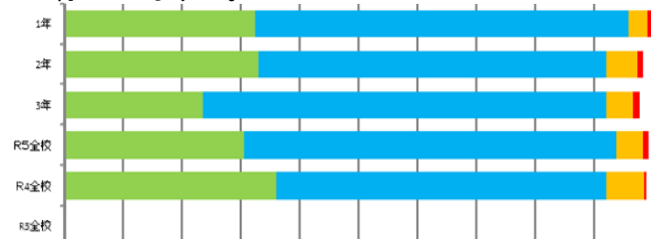
13. 学校は、お子さんのことについて連絡・相談した場合、誠意をもって対応していますか。



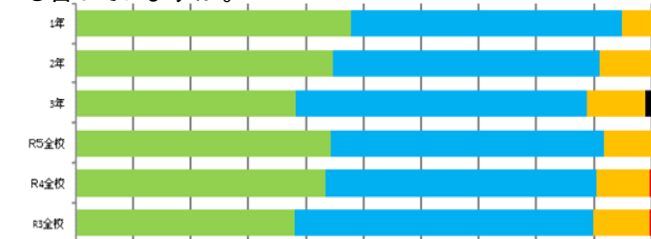
14. 学校は、「学校だより」や「ホームページ」で、情報をわかりやすく提供していますか。



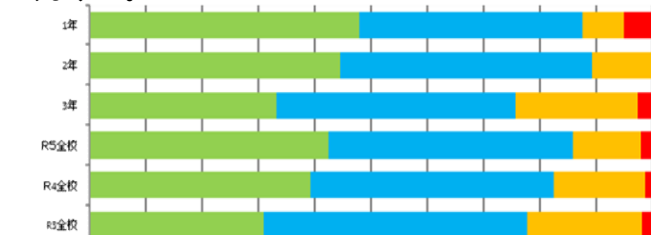
15. 学校は、地域の小学校や他校との交流を積極的に行っていますか。



16. お子さんと、学校での出来事や家のことなどを話合っていますか。



17. お子さんは、自信を持って取り組んでいることがありますか。



18. 学校は、地域や保護者の意見を受けとめて教育活動に取り組んでいますか。



※空欄の年度は、新型コロナウイルスの関係でアンケートの項目から除外しました。

1、学校評価の分析結果

最初の「学校は楽しいですか」の問いに対して95%以上の生徒が「あてはまる」、「だいたいあてはまるの」回答であった。昨年度の結果と比較したときに、「あてはまる」の回答が増え、逆に「あまりあてはまらない」「あてはまらない」が減少しており、学校生活が充実していることが伺える。

「授業は分かりやすいか」の問いに対して、肯定的に考える生徒が3年連続で95%を超えており、指導方法の工夫改善の成果が見られると考えられる。しかし、保護者の回答では肯定的な回答が80%を切っており、生徒と保護者の間で大きく差が見られる。学校公開等を増やし、先生方の授業を実際に見ていただく機会を増やし、保護者がわかりやすいと実感できる環境を整える必要がある。

「家で予習や復習をしていますか」の問いに対しては、生徒も保護者も肯定的な回答が80%をきっており、家庭との連携を強化し、さらに家庭学習の定着を高めていくのが課題と考えられる。

「先生方の指導を信頼できますか」「悩みや困ったことを相談した時、親身になって応じてくれますか」「先生はあなたのよさを理解し大切にしていますか」の問いに対して、肯定的に考える生徒は、90%以上となっている。保護者も90%以上という結果で、昨年度よりやや下降している項目はあるものの高い割合になっている。

「おはよう・ありがとう・ごめんなさいが自然に言えますか」の問いに対して、生徒も保護者も90%を上回り、あいさつに力を入れてきた成果が現れている。

生徒の「学校でのできごとを話していますか」と保護者の「学校での出来事を話し合っていますか」の問いに対しては、生徒と保護者の思いが10ポイントほど異なっているが、学校だよりやホームページ等での情報提供の項目も90%以上が肯定的意見であり、今後も学校だよりやホームページ、学校安心メール等を活用して、学校での出来事を発信し、家庭・地域と学校のかかわり方がさらに深まるように努めていきたい。

「地域の祭りや行事に参加しているか」の項目では保護者の肯定的な回答が昨年度と比較して大幅に増加しており、地域とのつながりが復活してきていることを実感できる。その反面、生徒の肯定的な回答は40%程度にとどまり、学校からももっとボランティアや祭りへの参加を呼びかけたい。

2、次年度に向けて

コミュニティスクールを活用し、地域と子どもたちのつながりをこれまで以上にもっと強化していきたい。また、学校公開日を今年度よりも多く設定することで先生方の授業を保護者にも見てもらい、学校理解へとつなげていきたい。

その他、生徒理解の一端を担うために、引き続き、日頃活用している「生活ノート(やりとり帳・自分ログ)」を通しての生徒との心のふれあい、二者面談の充実、家庭との連携のさらなる強化により家庭学習の定着の向上を図り学力の向上を目指したい。

今年度も本校の取組に対して、ご理解とご協力を頂きありがとうございました。来年度も引き続きよろしくお願いたします。